

再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：

担当課長名：

事業名	やまがたていしゃじょうまつなみせん 3・3・5号山形停車場松波線		事業区分	街路	事業主体	山形県
起終点	自：山形県山形市諏訪町一丁目444-1 至：山形県山形市諏訪町二丁目139-1			延長	0.6 km	
事業概要	当路線は、JR山形駅と県庁、国道13号及び山形自動車道山形蔵王ICへのアクセス道路として中心市街地へ直結する道路整備である。					
H元年度事業化	S8年度都市計画決定 (H6年度変更)		H元年度用地着手		H5年度工事着手	
全体事業費	約96億円		事業進捗率	92%	供用済延長	0.4 km
計画交通量	28,800台/日					
費用便益分析結果	B/C 事業全体 1.8 既事業 18.6	総費用：既事業/事業全体 10/102億円 事業費：8/100億円 維持管理費：2/2億円	総便益：既事業/事業全体 186/186億円 走行時間短縮便益：178/178億円 走行費用減少便益：6/6億円 交通事故減少便益：2/2億円	基準年：平成15年		
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・JR山形駅へのアクセスを強化し、円滑なモビリティの確保を図る。 ・歩道を整備し、歩行者、自転車のための生活空間の形成を図る。 					
関係する地方公共団体等の意見	山形市長より、事業の促進について要望を受けている。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	当事業区間に隣接する区間は東側が平成13年、西側が平成14年にそれぞれ4車線で完成し供用済であり、早期完成が望まれている。					
事業の進捗状況、残事業の内容等	残すところ用地補償物件が1件となっており、継続して交渉を行っている。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	残る用地補償物件の移転が終わり次第、残区間の工事に着手する。					
施設の構造や工法の変更等						
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	事業の重要性、地域の要望等を総合的に検討した結果、このまま継続とする。					
事業概要図						